

「いま」を読み解く

災害発生時、女性目線でつながり、 自ら進んで活動することの大切さ

この講座は「能登半島地震の避難生活をカードゲームで考える」(B-4)と連携した企画です。

令和7年

日時

3/8 土 10:30~12:00

会場

イーブルなごや ホール(定員:350人)

講師

一般社団法人こども女性ネット東海 執行理事

藤岡 喜美子さん

災害発生時、誰もが「たすかる活動」をするには、日ごろのゆるやかなつながりが大切です。能登半島地震の支援から、女性が避難所や仮設住宅等での生活、その後の復興過程において生じかねない危機と被害を回避できるようなヒントをお伝えしたいと思います。

日頃よりできることは何かを一緒に考えてみませんか。

【講師プロフィール】

1954年愛知県一宮市生まれ。愛知県避難所マニュアル検討委員会委員、防災士。子ども会・婦人会などで活動するとともに福祉のボランティア団体を立ち上げる。2004年よりNPOの支援を行う。元名古屋市男女平等参画委員会委員。



要約筆記・手話通訳つき

《託児の申込み》

開催日に満1歳から小学校入学前までのお子さんが対象。託児実費40円が必要です。

電話(052-331-5288)にて実施日の1週間前

(締切日は17:00)までに先着順で受け付けます。



<お問い合わせ先>

イーブルなごや

(名古屋市男女平等参画推進センター・女性会館)

TEL: (052) 331-5288 FAX: (052) 322-9458

開館時間9:00~21:00(日曜・祝休日は~17:00)

ホームページ <https://e-able-nagoya.jp/>

※講座の中止及び日程・内容・講師等が変更になる場合があります。
※傷害保険等の設定はありません。必要な方は各自でご加入ください。
※発熱症状のある方、体調不良の方は受講をご遠慮ください。



イーブルなごや

〒460-0015 名古屋市中区大井町7-25

●地下鉄

名城線「東別院」下車1番出口から東へ徒歩3分

●市バス

金山26系統または昭和巡回系統「大井町」バス停留